

より豊かな未来のため、
日本の農林水産業の“いま”を調査する



農林水産統計調査 専門調査員

専門調査員とは

- ・農畜産物の生産コストなど、経営に関して農家から聞き取って把握する
 - ・水稻の生産状況などについて、ほ場に出向いて把握する
- などの業務があり、現場でのコミュニケーション力を活かせる、非常にやりがいのある仕事です。
任命期間中は、非常勤の一般職の国家公務員となります。

Point 1 ライフスタイルに合わせて働き方を選べる

毎日決まった時間に、決まった業務を行う必要はありません。調査対象となる農家や作物に応じて、業務を行う期間や時間が異なります。このため、複数の仕事に同時に従事する「マルチワーカー」や「二地域居住」の実践者など、様々なライフスタイルに応じたご活躍が可能です。

Point 2 地域の農業者と交流・つながることができる

調査対象である農家とコミュニケーションしながら、調査を進めていきます。このため、地域農業についての知識が深まるとともに、地域の農家との交流やつながりができ、地域との関わりに欠かせない人間関係を構築するきっかけとすることができます。

Point 3 農業の知識がなくても大丈夫

調査や農業の基本的知識について習得できる基礎的な研修、調査業務のスキルアップ研修を実施しています。

また、業務の実施に当たっては、経験豊富な農林水産省職員によるサポートも行います。

VOICE 01

経営統計専門調査員 4年目
Aさん(40代・女性)・専業主婦



子育て中ということもあり、
時間を調整しながら自分の
ペースで調査ができるので、
この仕事を担当できて良
かったと思います。

VOICE 02

生産統計専門調査員 3年目
Bさん(60代・男性)・自営業



現地に出向いての調査は、
普段行くことのない場所に
赴くことができ、新たな発見
をすることもあり、やりがい
のある仕事だと思います。

【参考】令和7年4月現在の専門調査員数

1,425人 (全国)

農業の知識がなかった方を含め、
幅広い方が活躍されています。

「経営統計」の主な業務内容

【農家 1 件あたりの主な年間業務スケジュール（例）】

3月以前	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	翌年1月	2月	3月
調査時期					定期的に農家を訪問し、調査票等の記帳状況の確認、決算資料等の回収・聞き取り、把握した内容の整理 (年4日程度)						調査票データのシステム入力・集計 (12~20日程度)	

報酬の目安（農家1件あたりの平均的な業務日数と報酬（例））

- ◆ 農産物に関する調査の場合：1調査あたり(約16日) 約19万円
 - ◆ 畜産物に関する調査の場合：1調査あたり(約24日) 約28万円

※調査員が受け持つ農家数は平均で4件となります、習熟度に応じて増減します。

「生産統計」の主な業務内容

【水稻に関する調査の主な年間業務スケジュール（例）】

The diagram illustrates the survey period as follows:

- 調査時期 (年3回程度)** (Survey Period (3 times per year))
- 8月** (August) to **12月** (December)
- 調査箇所の選定、畠幅・株間の実測
穂数・もみ数等の実測** (Selection of survey sites, measurement of field width, plant spacing, spikelet number, and awn number, etc.)
- 刈取り・脱穀 (農家が収穫する直前)** (Harvesting and threshing (just before farmers harvest))

報酬の目安（水田 1 枚当たりの平均的な業務量と報酬（例））

- ◆ 水稻の調査箇所の選定、畝幅・株間の実測の場合：水田1枚あたり(3箇所) 約2,800円
 - ◆ 水稻の穂数・もみ数等の実測の場合：水田1枚あたり(穂数20箇所、もみ数10箇所) 約3,700円
 - ◆ 水稻の刈取・脱穀の場合：水田1枚あたり(約60株) 約6,100円

※調査員が受け持つ水田の数は平均で8枚となります、習熟度に応じて増減します。

専門調査員になるには

まずは募集情報をチェック！

専門調査員は、都道府県ごとに募集します。希望する勤務地を管轄する地方農政局等を右の地図でご確認いただき、農林水産省ウェブサイトの「農林水産統計調査 専門調査員」ページから、募集要件、募集人数や期間などの募集状況を確認してください。

現在募集を行っていないエリアにおいても、今後、募集することがありますので、興味のある方は、まずはお気軽に、

希望する勤務地を管轄する地方農政局等統計部統計企画課（沖縄については統計調査課）へお問い合わせください。

※兼業を検討されている方は、応募前に勤務先の了承をご確認ください。

【地方農政局等へのお問合せ先(ダイヤルイン)】

①北海道農政事務所 011-330-8818 ②東北農政局 022-745-9378

①北海道農政事務局 011-550-8818 ②本部農政局 022-745-9378
③関東農政局 048-740-0064 ④北陸農政局 076-232-4893

⑤関東農政局 048-740-0004 ④北陸農政局 070-232-4892
⑥東海農政局 052-763-4720 ⑦近畿農政局 075-414-0620

⑤東海農政局 052-763-4730
⑥中國四國農政局 086-334-8432

①中国四国震政局 086-224-942
②计得翁金直政局 666-811-1171

⑨沖縄総合事務局 098-866-1671

【本資料についてのお問合せ】

【本資料についてのお問い合わせ】



農林水産省 専門調査員

